主な記事
駐屯地納涼祭、高射隊記事　（１面）
教育大隊記事、県警との連携訓練　（２面）
ＮＥＸＣＯ合同訓練　（２面）
着任部隊長紹介、隊員・家族紹介　（３面）
特科大隊記事、カウンセリング　（４面）
駐屯地イベント告知　（４面）

# いしづち

令和８年（２０２６）２２号
陸上自衛隊松山駐屯地広報紙

発行　松山駐屯地協力会
印刷所　（有）宮内企画

陸上自衛隊松山駐屯地

## 納涼祭


音楽演奏（小野中学校）

### 【地域と紡む更なる一歩】

令和８年度松山駐屯地納涼祭が８月６日、松山駐屯地で開催され、地域住民や関係協力者など多くの来場者でにぎわった。

本行事は、日頃から駐屯地を支えていただいている地域の方々への感謝を込めて実施した。会場では、各種団体による演奏や和太鼓、ステージイベントなど多彩な催しが行われた。愛媛プロレスによる興行では、女子プロレスラーのアジャコング選手が参加し、迫力あるパフォーマンスを披露。会場は大きな歓声に包まれ、祭りを大いに盛り上げた。また、野外売店では多くの来場者が夏のひとときを楽しみ、隊員との交流を深めた。

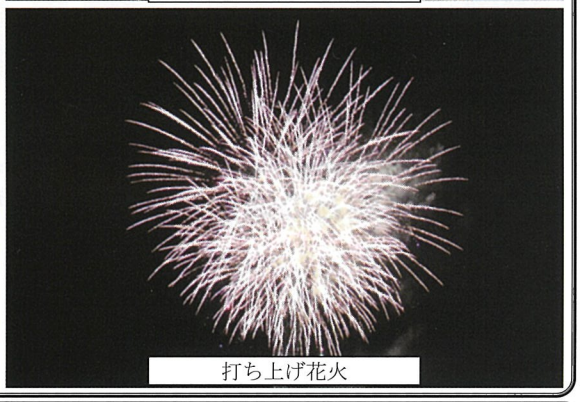
祭りの締めくくりには花火が夜空を彩り、会場から大きな歓声が上がった。納涼祭を通じて育まれた交流と絆を礎に、松山駐屯地はこれからも地域とともに歩み、「地域と紡ぐ更なる一歩」を着実に踏み出していく。


和太鼓（未来高校）


愛媛プロレス興行


出店（キッチンカー）


ライブ（岡田ボイトレ）


打ち上げ花火

第１４高射特科隊

## 令和８年度対空実射訓練

隊長要望事項：プロであれ

### 基本基礎技量を競う、年１度の貴重な訓練


発射準備（短SAM）


実射の様子（短SAM）


発射準備（近SAM）


実射の様子（近SAM）

第１４高射特科隊（隊長　岩月　賢二２等陸佐）は７月北海道静内対空対空射撃場において令和８年度対空実射訓練を実施しました。

本訓練は９３式近距離地対空誘導弾（近ＳＡＭ）及び１１式短距離地対空誘導弾（短ＳＡＭ）を保有する全国の高射特科部隊が、陣地占領から対空射撃にいたる一連の部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作を演練する年に一度の貴重な訓練である。

各小隊は、近ＳＡＭ小隊長（山本　頼人２等陸尉）・短ＳＡＭ小隊長（藤根　涼太２等陸尉）それぞれを核心とし、年度当初から段階的かつ計画的に練成し、本訓練に臨んだ。訓練間、雨や海霧が発生する等、厳しい気象条件であったが、隊員一人ひとりが自らの任務を理解し、迅速かつ正確な器材操作、隊員相互の連携により、両小隊ともに良好な成果を収めることができた。

第１４高射特科隊は、引き続き各種訓練を実施し、高射特科隊部隊としての能力を最大限発揮し任務を遂行できるように更なる練度の向上を図っていく。

教育大隊

# 令和８年度平月（２次募集期）一般陸曹候補生課程「前期」及び新隊員課程

「決意新たに国防の任へ」


入隊式

第１１０教育大隊（大隊長　廣瀬　公洋　２等陸佐）は、令和８年度平月（２次募集期）一般陸曹候補生課程「前期」４２名及び新隊員課程８５名の入隊式を、９月１２日松山駐屯地で実施した。真新しい制服に身を包んだ新隊員は、緊張した面持ちで申告・宣誓を実施、その決意を式場に響かせた。新隊員前期教育は１１月下旬までの約３ヶ月にわたり行われ、陸上自衛官として必要な基本教練、戦闘教練や行進訓練、組織として任務を遂行するために必要な規律ある行動を学んでいく。今期は初の試みとして、１０ｋｍ行進訓練の訓練参観を実施。多くのご家族に参加いただき、逞しく成長した新隊員の姿を見ていただいた。新隊員たちは１２月３日に松山を巣立ち、各職種の基礎を身に着けるための後期教育へ進んだ後、全国各地の部隊へ配属される。


入隊式（宣誓）


戦闘教練


体力検定(腕立て伏せ)


装脱面訓練


１０ｋｍ行進訓練


１０ｋｍ行進訓練(休止間)

## 愛媛県警察との連携訓練

「重要施設周辺の
ドローン対策強化」



ドローン規制の強化を前に、松山駐屯地で29日、愛媛県警と合同で小型無人機対処訓練を実施した。訓練は、駐屯地上空の飛行禁止区域内にドローンが侵入した事態を想定。

自衛隊と警察が情報を共有し、飛行状況の確認や現場への通報、関係機関との連携など、一連の対処要領を確認した。改正法では、重要施設周辺の飛行禁止区域が現行の300メートルから1,000メートルに拡大される。訓練を通じ、ドローンによる不測の事態への対応力と連携強化を図った。

## 令和８年度ＮＥＸＣＯ西日本合同訓練





駐屯地は、ＮＥＸＣＯ西日本と合同で、災害発生時の道路啓開を想定した連携訓練を実施した。訓練では、道路上に生じた段差を解消するため、土のうを活用した段差補修や車両の乗越え訓練を行ったほか、走行不能車両の排除要領を確認した。

本訓練では、災害時の迅速な道路機能回復にむけ、実践的な訓練を通じて即応態勢を確認した。

緑でうるおいのある環境を創造する
株式会社　愛媛庭園
代表取締役　徳本　秀樹
〒791-0243　松山市平井町甲2262
ＴＥＬ089-975-0247

安心・安全な不動産取引
高市不動産管理株式会社
代表取締役　高市　和佳
〒791-0245　松山市南梅本町甲392-13
ＴＥＬ080-5663-1192

安心と公正な取引のお約束
株式会社　中央ハウジング
代表取締役　藤岡　真須雄
〒791-0242　松山市北梅本町779
ＴＥＬ089-970-0088

思いやりを大切にする
恒和設備工業　株式会社
代表取締役　村上　和志
〒791-0242　松山市北梅本町637
ＴＥＬ089-975-3315

株式会社　渡部電工
代表取締役　渡部　順一
〒791-0245　松山市南梅本町866
ＴＥＬ089-975-0883

石のことなら何でも言うて！
有限会社　渡部石材
代表取締役　渡部　猛
〒791-0242　松山市北梅本町887-4
ＴＥＬ089-975-5581

「ごちゃまぜ福祉」で地域共生型社会を実現します。
社会福祉法人　松山紅梅会
高齢者総合福祉施設
梅本の里
理事長　大野　輝男
〒791-0242　松山市北梅本町1624-1
ＴＥＬ089-975-6985

日立チェーンストール
株式会社　アズマデンキ
代表取締役　東　陽一
〒791-0244　松山市水泥町958-2
平井店ＴＥＬ089-976-1170
久万店ＴＥＬ0892-21-1133

# 着任部隊長紹介



第３５８会計隊
会計隊長
１等陸尉
**伊藤　祐介**

令和８年８月１日付で、会計隊長に着任した伊藤１尉です。現在の安全保障環境はますます厳しさを増しており、また、自然災害も全国各地で発生し、いつどこで何が起きてもおかしくない状況です。

このような中、予算環境や会計業務を取り巻く環境の変化により、会計科隊員一人一人の責任は益々増大しています。部隊のニーズに的確に対応し、部隊から喜ばれ、感謝される隊員の育成に努めて参ります。

どうぞよろしくお願いいたします。



第３０８特科直接支援中隊
第４直接支援小隊長
１等陸尉
**下川　陽平**

令和８年８月１日付で、第３０８特科直接支援中隊第４直接支援小隊長を拝命しました下川１尉です。

出身は福岡県福岡市、前職は高等工科学校の区隊長として生徒に対する教育に携わっておりました。愛媛県の勤務は初めてであり、また、久しぶりの部隊勤務ということもあり日々勉強の毎日です。一日も早く業務に慣れ、任務を遂行できるよう、精一杯努力してまいります。

小隊は少人数ではありますが、中部方面特科連隊第４大隊をはじめとする各部隊が、愛媛県における防衛・警備・災害等の事態に速やかに対処できるよう、日々精力的に業務に取り組んでまいります。

隊員紹介

## スポーツ観戦

会計隊　　第３５８会計隊
３等陸曹　多田　真也

私の１番楽しみは家族とスポーツ観戦に出掛けることです。劣勢であっても最後まで勝利を諦めない選手の姿に胸が熱くなり自分も負けれないぞ！とモチベーションアップに繋がってます。点を決めた時の高揚感、サポーターの熱気、スタジアムの一体感は行かないと味わえないので皆さんも家族、友人、同期と一度行ってみてはいかがでしょうか。きっと楽しめると思います。




隊員紹介

## 私の新生活

中特連第４大隊１０中隊
３等陸曹　井戸　祐太

私の最近あった嬉しい出来事は、３月に結婚したことです。陸上自衛隊員として日々の勤務に励む中で、新たに家庭を持つこととなり、これまでとは違った責任感を感じています。結婚してからは、仕事から帰ると待っていてくれる人がいることのありがたさや、何気ない日常を二人で過ごせることの幸せを実感しています。８月１４日には結婚の記念として前撮りを行いました。少し緊張しましたが、普段とは違う衣装での撮影を通じ、改めて結婚した喜びを感じました。これからも仕事と家庭の両方を大切にし、支え合いながら笑顔の絶えない家庭を築いていきたいと思います。








山林開発専門の測量設計
有限会社 光測量設計事務所
代表取締役 村上　考
〒790-0011　松山市千舟町7丁目11-1
ＴＥＬ089-933-7288

地域に寄り添い共に歩む
有限会社　平岡建工
代表取締役 平岡　政幸
〒791-0242　松山市北梅本町甲3069-2
TEL/FAX 089-976-3245

神野電気 株式会社
代表取締役 池田　順一
〒791-1101　松山市久米窪田町165-2
ＴＥＬ089-975-7331

自然に優しい都市環境・住環境創り
株式会社 親和技術コンサルタント
代表取締役社長 武智　秀樹
〒791-1101　松山市久米窪田町870-5
ＴＥＬ089-975-4851

有限会社 近藤会館
代表取締役 近藤　幸夫
〒798-3301　宇和島市津島町岩松1269-1
ＴＥＬ0895-49-5085

幼保連携型認定こども園
北梅本幼稚園
園長 森貞　淳
〒791-0242　松山市北梅本町2258
ＴＥＬ089-975-1520

お客様の声を大切に　快適住居のご提案
有限会社 山根建設
代表取締役 山根　健治
〒791-0216　東温市野田3丁目5-1
ＴＥＬ089-990-7070

地域の情報発信基地
有限会社 愛媛新聞エリアサービス平井
代表取締役 家安　一也
〒791-0244　松山市水泥町871-1
ＴＥＬ089-975-3435

# 令和８年度野戦特科部隊等射撃

## 長射程火力を発揮　矢臼別演習場で実弾射撃

特　科



長射程射撃



矢臼別演習場到着



気象観測



実弾射撃準備



実弾射撃の瞬間

中部方面特科連隊第４大隊は、北海道・矢臼別演習場において、ＦＨ７０による長射程の実弾射撃訓練を実施した。

本訓練では、観測、測量、気象、射撃諸元の算定及び通信等、射撃を支える各機能を緊密に連携させ、所望の射撃成果を得るための一連の要領を練成した。各隊員は、それぞれの役割を確実に遂行するとともに、相互の連携を密にし、迅速かつ正確な火力発揮に努めた。

訓練期間中は、曇天から晴天へと天候が変化し、日中は暑さが残る一方、夜間は涼しくなるなど、寒暖差のある環境となった。隊員は気象条件の変化にも的確に対応し、終始緊張感を保持して訓練に臨んだ。

各機能の緊密な連携により、射撃までの一連の流れを確実に遂行し、その成果を着弾に結び付けた。本訓練を通じ、部隊の射撃能力及び即応性の向上を図り、任務遂行に必要な練度を高めた。

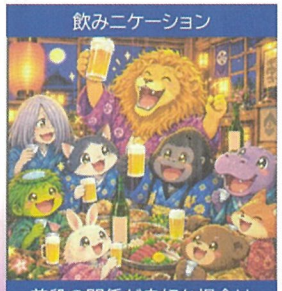
## カウンセリングコラム　〝心のケア〟

業務隊衛生科

「お酒の席で本音を語り、親睦を深めよう（飲みニケーション）」が当たり前だった時代から「業務時間外に職場の人との付き合いは控えたい」という声も聞こえる時代になりました。どちらも尊重すべき考え方です。

もし飲み会に誘って相手の反応が微妙だったら、無理に誘わず、業務時間中のコミュニケーションを増やしてみましょう。あいさつ、ちょっとした雑談等、日々の小さな積み重ねがお互いに安心して話せる信頼関係を作ります。

臨床心理士
谷本　技官










## ☆駐屯地イベント告知☆




○主要行事
- 観閲式
- 模擬戦闘訓練
- 自衛隊体操
- 音楽演奏

○イベント
- 装備品展示
- 車両体験試乗
- 格闘ショー
- サバイバル体験
- インスタコーナー
- キッチンカー

駐屯地マスコットキャラクター




随時更新中

松山駐屯地Ｘ

松山駐屯地ＨＰ